

# 月曜 | クラス

A, Bクラス 10:00~13:00  
Cクラス 14:00~18:00

いでい

講師：出射 茂

Aクラス11回  
Bクラス11回  
Cクラス22回

- 受講料
- ・Aクラス: 44,900円  
※分割払: 1回目: 27,400円 2回目: 17,500円
  - ・Bクラス: 45,700円  
※分割払: 1回目: 28,200円 2回目: 17,500円
  - ・Cクラス: 116,800円  
※分割払: 1回目: 61,800円 2回目: 55,000円

A,B,C共に「自分自身の発見」を大切な目標と考えています。

## Aクラス. 油彩技法講座 —古典から現代まで—

私はマニュアルを善しとは考えません。が、しっかりとした技法の奥にはご自身の感性を光らせる可能性が潜んでいるはずです。頭での理解ではなく技法は体得するもの——と言えます。

## Bクラス. 素描と水彩

初めて絵を学ぶ方、経験はあるけれど根本を見つめ直したい方々に、素描の奥深さ、水彩の自由さを味わっていただきます。

## Cクラス. 抽象概念と具象表現

絵画への様々な実験と冒険を繰り返しながら、抽象と具象を飛び越え、「自分自身の表現」を考えます。

Aクラス			油彩技法講座 ―古典から現代まで― 10:00～13:00		モデル	
1	4	4/3	〈寒色と暖色の扱い方〉(2枚の画面で) 静物モチーフ 8号程度			
2	月	4/17				
休講						
3	5	5/8	カマイユ技法	直接描法		
4	月	5/22				講評
5	6	6/5	〈補色対比で描く〉			○
6	月	6/19				〈人物ヌード〉 8～15号
7	7月	7/3	〈コラーージュ技法を利用して描く〉 エスキースと作品			講評 ○
8		7/17				
9		7/31				
休講						
10	9	9/4	(写真資料モチーフ) 8～15号			
11	月	9/18				

Bクラス			素描と水彩		モデル	
			10:00～13:00			
1	4	4/10	墨・たらし込みを利用した人体クロッキー			○
2	月	4/24	(水彩紙・画用紙・割り箸・ペン・水彩)		講評	○
休講						
3	5	5/15	〈線と面〉人体鉛筆デッサンまたは水彩			○
4	月	5/29	(画用紙)		講評	○
5	6	6/12	〈線と面〉ペンの素描—静物			
6	月	6/26	(画用紙)		講評	
7	7	7/10	〈シュールリアリズムから学ぶべきこと〉			
8	月	7/24	デカルコマニー(注)を利用した オールオーバーな画面			
9	8月	8/7	(画用紙・墨・ペン)		講評	
休講						
10	9	9/11	〈疎密対比で〉 静物			
11	月	9/25	ペンと水彩		講評	

Cクラス			抽象概念と具象表現	モデル
			14:00～18:00	
1	4月	4/3	水彩モノタイプ版画で 作品エスキースを作る	
2		4/10		
3		4/17		
4		4/24		
			制作Ⅰ	
休講				
5	5月	5/8		
6		5/15		
7		5/22		
8		5/29		
9	6月	6/5	デカルコマニー（注）を利用した オールオーバーな画面ドロ잉	
10		6/12		
11		6/19		植物
12		6/26		人物
13	7月	7/3	制作Ⅱ	
14		7/10		
15		7/17		
16		7/24		
17		7/31		
18		8月		8/7
休講				
19	9月	9/4		
20		9/11		
21		9/18		
22		9/25		

(注)デカルコマニー:紙と紙などの間に絵具を挟み込み、その上から圧力をかけることで絵具が押しつぶされて広がり、偶発的な形態を得ることができる技法。フランス語で転写法・転写画を意味する用語。